

真鍮 200φセードをお買い上げいただき誠に有難うございます。

本製品は 1・2・R1・R2 号ブラケット 及び 1・2・R1・R2 号フランジに適合しております。  
弊社製品のアクセサリとして、お楽しみ下さい。

図 1. 1・2・R1・R2 号ブラケット 取付

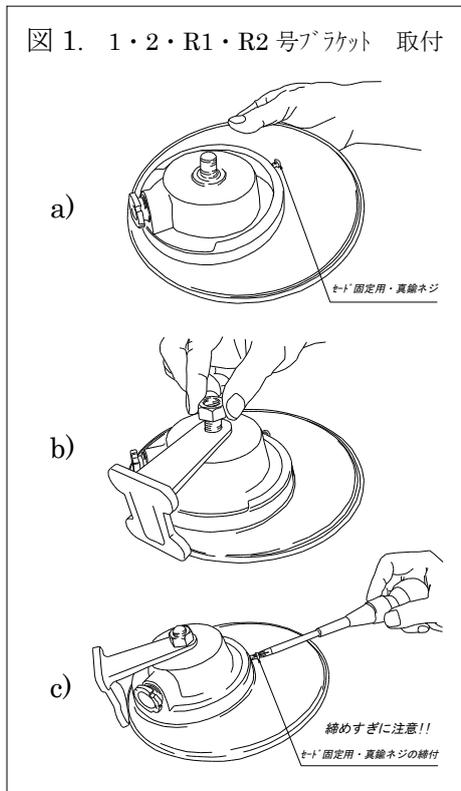
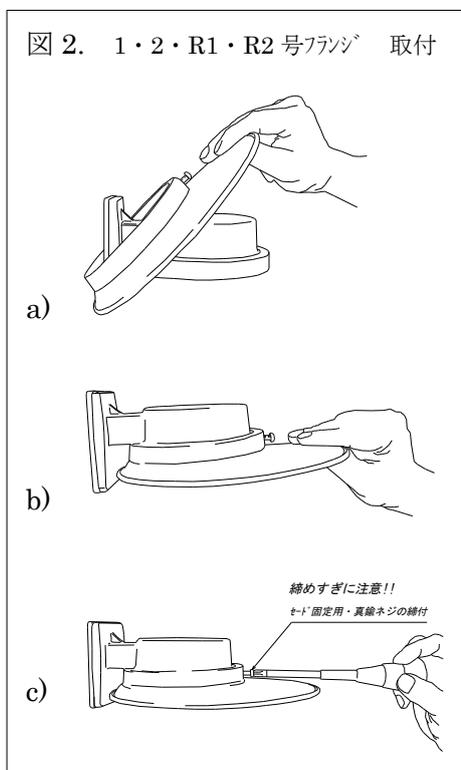


図 2. 1・2・R1・R2 号フランジ 取付



### ◆ 1・2・R1・R2 号ブラケット への取付方法

- ・ 図 1-a のようにセード(笠)を置いて下さい。この時セードを固定する為の真鍮ネジは まだ締めないでください。
- ・ 図 1-b のように L 型の取付金具をナットで軽く固定して下さい。
- ・ 電線の導入口の向きを決めたら、お手持ちの工具でナットを締めつけて下さい。
- ・ 最後にセード(笠)が正面を向くように位置を決めたら、セードの固定ネジを(セードが動かない程度に)締め付けます。図 1-c



**注意!! 必要以上 強く締めないで!!**

真鍮製で材質が柔らかいです、強く締め付けるとネジ山が潰れて使用できなくなります。風でセードが外れない程度のネジの締付で充分です。

### ◆ 1・2・R1・R2 号フランジ への取付方法

- ・ 図 2-a のようにセード(笠)を電線導入口側から通して下さい。
- ・ 図 2-b のようにセード(笠)本体にしっかりと はめて下さい。
- ・ 最後にセード(笠)が正面を向くように位置を決めたら、セードの固定ネジを(セードが動かない程度に)締め付けます。図 2-c



**注意!! 必要以上 強く締めないで!!**

真鍮製で材質が柔らかいです、強く締め付けるとネジ山が潰れて使用できなくなります。風でセードが外れない程度のネジの締付で充分です。



既存商品にセードを取付ける場合、ブラケット/フランジ本体の電気配線を、一旦外さなければなりません、電気工事店にご相談下さい。



必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



点灯中、消灯直後に器具に触れないで下さい。消灯後 20 分程経過後に取付等をしてください。やけどの原因となります。



笠は薄く また材質の柔らかい真鍮製です。笠を持つと曲がってしまいます、必ず本体を持って支える様にして下さい。